

平成23年度  
第1回うるま市補助金審査委員会における意見、評価のまとめ

日 時 平成23年8月17日（水）午前9時30分～午後12時30分  
場 所 石川体育館 大会議室  
出席委員 照屋寛之、福原徹、仲地一、親泊正吉、渡久地博之、伊波洋、座間味正子、  
渡嘉敷節子、長浜豊、知念光憲  
欠席委員 伊波仁、田原和子、川野悦子  
事務局員 重島室長、徳山係長、瑞慶山

石川西土地区画整理組合換地処分事業補助金（区画整理課）・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「石川西土地区画整理組合換地処分事業補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

健全な市街地形成を目指す必要があるが、これ以上の財政負担を避けるには、予定通りに事業を進め、早めの完了に努めることが重要である。

悪臭問題等の大きな課題はあるが、保留地処分の進展を図るには更なるPR方法や販促活動を活性化する必要があり、改善を図られたい。

審査委員会意見

**「うるま祭り補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

マンネリ化を防ぎ、地域の魅力ある祭りにするために、市民アンケートや企画委員会などを通じて、会場や内容、アイデアなど様々な観点から検討し、発展性を持たせる必要がある。

また、市内業者や市民ボランティアによるゴミの収集、分別の取り組みを高く評価するとともに、今後も商工会や市民団体、NPOなどと協働で運営し、市民主体の祭りにしていく必要がある。市は後方支援を担いつつ、主体性を市民団体などへ移されたい。

**「うるま市エイサーまつり補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

エイサーを地域資源の目玉にするならば、まつりを集約し大きく特色あるものとして開催しても良い。誘客効果が図れるまつりへの転換を検討されたい。

青年連合会や青年会を見守りつつ育て、若い青年の発想、熱意が活かせる体制を作り主体性を移されたい。

うるま市闘牛連合会補助金（商工観光課）・・・・・・・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「うるま市闘牛連合会補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

C：効率化・コスト削減の方向で見直し

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

闘牛候補牛審査会における用途を明確にする必要がある。

闘牛は市の観光資源としての役割が期待され、闘牛大会を活用し観光物産と地域活性化に結びつく予算の活用や取り組みを検討されたい。

土地改良事務連合会及び土地改良区合同事務所補助金（農水産整備課）・・・・・・・・

審査委員会意見

**「土地改良事務連合会及び土地改良区合同事務所補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

C：効率化・コスト削減の方向で見直し

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

組合の健全な経営体制を確立させ、早期の自立が図られるよう努めていただきたい。

遊休農地の解消、収益性の拡大を図るとともに、物流や物産など他機関との連携による総合的な農業振興の施策に取り組んでいただきたい。

これまでの土地改良事業は農家の必要性から計画されたものだとは思えず、遊休地や後継者不足などの問題が出ている。今後は地域性や収益性などしっかり見通しを立てたうえで事業の執行を考えてほしい。

悪臭緩和剤等購入補助金（農政課）・・・・・・・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「悪臭緩和剤等購入補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

A：さらに充実させる方向で見直し

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

優良農家の表彰やお墨付きを与えるなど、悪臭対策に努力している農家がメリットを受けるような制度の構築を検討されたい。

悪臭の中で生活せざるを得ない市民のことを考えると、予算を増額してでも更なる悪臭改善を図る必要がある。補助率アップや申請手続きの簡素化、指導・周知に努めていただきたい。